

生後3カ月を過ぎたら

BCG予防接種を受けましょう

～対象は生後3カ月から6カ月未満です～



4月から法の改正でBCG接種の対象年齢が「生後6カ月未満まで」と短くなりました。ツベルクリン反応検査をせずに、直接BCG接種をすることになります。

これは、結核感染前の早い時期にBCG接種をすることで、乳幼児期の重症結核などを予防するためです。

市では、満3カ月以上～6カ月未満の乳児を対象に、次のとおり集団でBCG接種を行います。

体調の良いときに、早めに済ませましょう。

対象年齢と回数

生後3カ月～6カ月未満の乳児に1回

※生後6カ月を過ぎると個人で受ける「有料」の任意接種になります。

持ってくるもの

- 母子健康手帳（忘れると接種ができません）
- 予診票

その他の注意

- あらかじめ配布してある「予防接種と子どもの健康」をよく読み、理解した上で受けましょう。
- 接種する乳児の健康状態をよく知っている保護者が連れてきてください。
- 予防接種を受けた後30分間は、急な副反応が起こることがありますので、会場でお子さんの様子の観察をお願いします。
- BCG接種後から次の予防接種までは、必ず4週間以上あけてください。

BCG接種ができない人

- これまでに受けた予防接種やけがなどで、ケロイドがある人
- 免疫機能に異常がある人
- その他、予防接種をすることが不適当と医師が認めた人

※気になることがある場合は、かかりつけの医師に相談するか、意見書を持参してください。

BCG日程表

実施日	対象者	受付時間	場所
6月28日(火)	実施日に3カ月～6カ月未満の乳幼児	午後1時30分～午後2時	菊池市文化会館

※上記の実施日のうちで、都合の良い日に早めに受けましょう。
※BCG接種は1回接種で終了です。接種の有無は母子健康手帳で確認してください。

Q1 接種期間の「生後6カ月未満までの期間」とは?

A 生後6カ月に達する前日までをいいます。例えば、2月3日生まれの方は8月2日までです。

Q2 病気や入院、海外渡航のために接種できなかった場合も接種できないのでしょうか?

A 市でしている定期接種を受けることはできません。任意接種になり、有料です。

問い合わせ先 健康推進課

おしらせ INFORMATION

問い合わせ

本 庁

菊池市役所 ☎(25)1111

総合支所

菊池総合支所 ☎(25)1111

七城総合支所 ☎(25)1000

旭志総合支所 ☎(37)3111

泗水総合支所 ☎(38)2111

日本脳炎予防接種を中止します

日本脳炎ワクチンの定期接種について、5月30日、厚生労働省から接種を控えるよう勧告がありました。この勧告を受けて、菊池市では5月31日以降は、幼児、学校（対象は小学4年生、中学3年生）、16歳以上の入会者の日本脳炎予防接種をすべて中止します。

この可能性が否定できないとされています。菊池市として、現時点ではより慎重を期するため、すべての日本脳炎予防接種を中止します。現在、安全性の高いワクチンが開発中で、供給体制ができたときに接種を再開する予定です。一般的な注意としてウイルスを持って蚊に刺されないよう戸外へ出かけるときには、できる限り長袖・長ズボンをつけて、蚊に刺されないよう工夫すること、そして夏場に体力を消耗しないよう十分な栄養と休養をとるよう心がけましょう。

子宮がん施設(病院) 検診を受けてください。今もなお、多くの日本人の命を奪う「がん」。その中で子宮がんの死亡率は検診の普及により年々減少しています。子宮がんを分類すると頸がんと体がんの2種類に分けられますが、子宮頸がんは、20歳代の増加がここ20年間のうちで著しく目立ちます。これを受けて厚生労働省は子宮頸がん検診の対象者を20歳以上の女性に広げました。頸がんは検診が非常に有効で、進行が

ワクチン接種後数日から2週間程度で発熱、頭痛、けいれん、運動障害などの症状が現れます。日本脳炎とは、日本脳炎はウイルスの感染で起こります。人から人への感染はなく、ブタなどの体内でウイルスが増え、そのブタを刺した蚊が人を刺すことで感染します。感染しても症状が出る可能性は少ないのですが、100人中1,000人に一人が脳炎を発症します。症状が出た人のうち約15%が死亡し、半分は神経の後遺症を残します。1960年代は、国内で年間1,000人以上が発症していましたが、1992年以降は年間10人未満に激減しています。

問い合わせ先 健康推進課

子宮がん検診実施医療機関

黒川産婦人科医院	齊藤産婦人科医院	米田産婦人科医院
・午前9時～午後0時30分 ・午後2時30分～午後6時 ※水曜・土曜の午後は休診 ※木曜は午前中か午後4時以降にお越しください	・午前9時～正午 ・午後2時～午後6時 ※水曜・土曜の午後は休診	・午前8時30分～正午 ・午後2時～午後6時 ※木曜・土曜の午後は休診

献血の協力をお願いします

と き 7月1日(金) 午前9時30分～午前11時30分 午後0時30分～午後1時30分 と ころ 旭志多目的研修センター	と き 7月15日(金) 午前9時30分～正午 と ころ 七城公民館
内 容 400ml献血・200ml献血 平成16年10月から献血の安全性向上のため、運転免許証やパスポートなどの身分証明証による本人確認をお願いします。趣旨をご理解の上、協力をお願いします。また、献血カードを持っている場合は一緒に持参してください。	

問い合わせ先 健康推進課

機関で診察を受けてください。対象者 平成18年4月1日現在で20歳以上の女性（昭和61年4月1日までに生まれた人）※ただし、妊娠中・婦人科疾患治療中の人は除く
期間 7月1日(金)～7月30日(土) ※日曜・祭日を除く
持ってくるもの
・問診票
・料金1,600円
※70歳以上の人は無料
・健康手帳（持っている人）
・保険証
問い合わせ先 健康推進課

ポリオ予防接種を受けましょう



日程表のとおり、ポリオの集団予防接種を行います。都合のつく日程と場所で受けられて結構です。
ポリオとは
手足の麻痺が現れる「小児麻痺」と呼ばれる感染症です。
受け方
1回の服用では十分な免疫が得られません。必ず6週間以上の間隔をあけて、2回服用してください。

「康」をよく読み、理解した上で受けましょう。予防接種を受けた後30分間は、急な副反応が起こることがありますので、会場でお子さんの様子の観察をお願いします。ポリオ予防接種後から次の予防接種までは、必ず4週間以上あけてください。

持参品
・母子健康手帳（忘れると接種ができません）
・予診票（ない場合は、接種前日までに母子健康手帳を持参して、各総合支所に取りに来ていただく）

ポリオ日程表

実施日	対象者	受付時間	場所
6月15日(水)	実施日に生後3カ月～90カ月未満(7歳6カ月未満)の乳幼児	午後1時30分～午後2時	七城公民館
6月30日(木)	実施日に生後3カ月～90カ月未満(7歳6カ月未満)の乳幼児	午後1時30分～午後2時	菊池市文化会館

※次回の接種は、10月～11月頃を予定しています。

問い合わせ先 健康推進課